

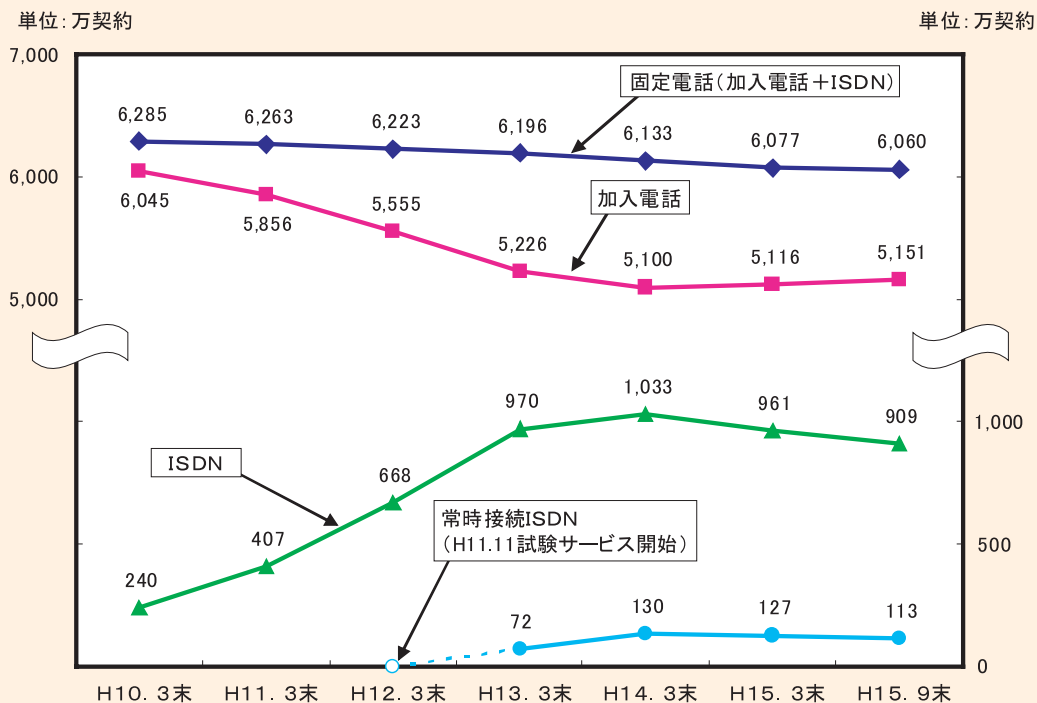
2 ダイアルアップ／常時接続ISDN

2-1 加入電話・ISDNの契約回線数の推移

ダイアルアップによるインターネット接続は、加入電話又はISDNの契約が前提。その契約回線数は平成10年以降、基本的に減少が続いている。ただし、ADSLサービスはISDNには重畳出来ないため、ADSLの絶対的な利用拡大とISDNからの契約移行のため、加入電話の契約回線数は平成14年を底に反転。常時接続ISDNは、ブロードバンド接続サービスの伸長に伴い低下しているが、それでもなお113万の契約回線数がある。

契約回線数の推移	平成14年3月末	平成15年9月末	増減数
加入電話	5100万	5151万	51万
ISDN	1033万	909万	▲124万
【再掲】常時接続ISDN	130万	113万	▲17万

○ 加入電話、ISDNの契約回線数の推移



(※) 総務省の公表資料「トラフィックからみた我が国の通信利用状況(平成14年度)」及び、平成15年度の電気通信事業分野における競争状況に関する調査(様式第2、3)に基づき作成。